

# 9月のおすすめ花まる本

新着図書は1日・12日に並びます。

## 一般書

### 『琥珀の夏』

つじむら みづき  
辻村 深月 著

かつてカルト集団として批判された団体の敷地から子どもの白骨が発見された。弁護士の法子は、遺体は自分の知る少女ではないかと胸騒ぎを憶える。30年前の記憶が蘇り、忘れて大人になった者と取り残された者はやがて法廷へ。



### 『黒牢城』

よねざわ ほのぶ  
米澤 穂信 著

織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠もった荒木村重は難事件に翻弄される。村重は土牢の囚人にして織田方の軍師・黒田官兵衛に謎を解くように求めた。事件の裏には何が潜むのか。『カドブンノベル』他掲載に加筆修正。



### 『うちで作るからあげがウマイ!』

からあげ生活倶楽部 編

好きなおかずNo.1の「からあげ」を、もっと美味しく、楽しく食べるためのアイデア盛りだくさん! 家庭でからあげを作る基本を徹底解説し、からあげの一品料理や米・パン・麺とのコラボなど、104品のレシピを紹介。



## 児童書

### 『ナキウサギの山』

ほんだ てつや  
本田 哲也 作

日本では北海道にだけ棲息する小動物ナキウサギ。少年時代にピチ、ピチッといった独特な鳴き声を聞いたことが忘れられずにいた北海道在住の著者は、棲息地を何度も訪れる。そのいきいきとした生態を繊細な色鉛筆画で描く。



### 『オイモはときどきなくなる』

たなか てつや  
田中 哲弥 著  
かとう 久仁生 絵

モモヨは小学3年生。帰ってこない犬のオイモを探しに出かけると…。そこにいること、もうそこにはいないこと、ほんとうのこと、ゆめのこと。すべての境目が浮かんでは消えながら紡がれる、ときどきといえんの物語。



### 『はじめてのおさいほうBOOK』

たかはし えみこ  
高橋 恵美子 著

コースター、エプロン、手さげバッグ…。カラフルな手ぬぐいやハンカチを使った、手ぬいの小物を紹介。プロセス写真を掲載し、フリガナ付きで作り方を解説する。



**ブックリサイクルの残り**  
**9月7日(火)～**  
**配布予定です。**



蔵書検索ページ



公式 Facebook

左記のQRコードを読み込むと、御坊市立図書館の蔵書検索ページ・公式Facebookにアクセスできます。

## おはなしの会 やってます

### でぼうおはなしの会

毎週日曜日 中央公民館2階  
10:00～

### 泉のひろば

11日(土) 中央公民館3階  
13:30～

